

講演要旨

『「国連海洋科学の10年」への我が国の貢献』

One Planet, One Ocean – 海は世界を繋いでいます。また海の環境を守るためには国際協力を抜きにして進めることはできません。日本は国際的枠組みの中で、海洋国家として「海を知る」権利と義務を認識し、海洋科学研究成果にもとづいて、国内外における持続可能な海洋開発を進めることが求められています。2015年に2030年までに達成を目指す「持続可能な開発目標(SDGs)」の17項目が掲げられました。目標14の「海の豊かさを守ろう(Life Below Water)」は、私達、海に関わるコミュニティーが取り組むべき課題です。ユネスコ政府間海洋科学委員会(IOC)が中心となって、2021年から「持続可能な開発のための国連海洋科学の10年(UN Decade of Ocean Science for Sustainable Development)」が始まりました。日本は「海洋科学の10年」にどのように取り組めばいいのか、私たちが望む未来に必要な海洋を作り出す、一生に一度しか経験できないような千載一遇の10年を迎えました。